

マルチヘッドツール 取扱説明書カタログ

パワーユニット01
インパクトドリル05
インパクトドライバー07
インパクトレンチ08
ハンマードリル09
サンダーマシン10
ジアソー11
レシプロソー12
チェーンソー13
洗浄機14
ブロワー	<u>.....15</u>
アングルグラインダー16
パワーハンマー17
エッジトリマー18
エアインフレーター19
トリミングマシン20
丸のこ21

安全上の警告

電動工具の安全に関する一般的な警告

警告: この電動工具に付属するすべての安全上の警告、指示、図、および仕様をお読みください。以下に記載されているすべての指示に従わないと、感電、火災、およびまたは重傷を負う可能性があります。

後で参照できるように、すべての警告と指示を保存してください。

警告の「電動工具」という用語は、商用電源(コード付き)電動工具またはバッテリー駆動(コードレス)電動工具を指します。

作業場の安全

1. 作業エリアを清潔に保ち、明るくしてください。雑然とした場所や暗い場所は事故を招きます。
2. 可燃性の液体、ガス、粉塵などの爆発性雰囲気中で電動工具を操作しないでください。電動工具は火花を発生させ、粉塵や煙に引火する可能性があります。
3. 電動工具の操作中は、子供や傍観者を近づけないでください。気を散らすと、コントロールを失う可能性があります。

電気安全

1. 電動工具のプラグはコンセントに適合している必要があります。プラグは決して改造しないでください。アースされた接地された電動工具にアダプタープラグを使用しないでください。改造されていないプラグと一致するコンセントは、感電のリスクを軽減します。
2. パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫など、接地面または接地面に体が触れないようにしてください。身体が接地または接地されている場合、感電の危険性が高くなります。
3. 電動工具を雨や湿った状態にさらさないでください。電動工具に水が入ると、感電の危険性が高まります。
4. コードを乱用しないでください。本体の持ち運び、引っ張り、プラグの抜き差しにコードを絶対に使用しないでください。コードを熱、油、鋭利なエッジ、または可動部品から遠ざけてください。コードが損傷したり絡まったりすると、感電の危険性が高まります。
5. 電動工具を屋外で操作するときは、屋外での使用に適した延長コード。屋外での使用に適したコードを使用すると、感電のリスクが軽減されます。
6. 湿気が多い場所で電動工具を操作することが避けられない場合は、漏電遮断器で保護された電源を使用してください。感電のリスクを軽減するために使用してください。
7. 電動工具は、ユーザーに害を及ぼさない電磁場を生成する可能性があります。ただし、ペースメーカーやその他の類似の医療機器のユーザーは、この電動工具を操作する前に、機器のメーカーや医師に相談してください。

個人の安全

1. 電動工具を操作するときは、注意を怠らず、自分がしていることに注意し、常識を働かせてください。疲れているとき、または薬物、アルコール、薬物の影響下にあるときは、電動工具を使用しないでください。電動工具の操作中に一瞬の不注意が重傷を負う可能性があります。
2. 個人用保護具を使用してください。常に保護メガネを着用してください。防塵マスク、滑り止め付きの安全靴、ヘルメット、聴覚保護具などの保護具を適切な状況で使用すると、人身事故を減らすことができます。
3. 不意の始動を防ぎます。電源やバッテリーパックに接続する前、ツールを持ち上げたり運んだりする前に、スイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いたまま電動工具を持ち運んだり、スイッチが入った状態で電動工具に通電したりすると、事故を招きます。
4. 本体の電源を入れる前に、調整キーまたはレンチを接続してください。電動工具の回転部分にレンチやキーを取り付けたままにすると、人身事故につながる恐れがあります。
5. 行き過ぎないでください。常に適切な足場とバランスを保ちます。これにより、予期しない状況で電動工具をより適切に制御できます。
6. きちんと着こなしてください。ゆったりとした衣服や宝石を着用しないでください。髪、衣服、手袋を可動部分に近づけないでください。ゆったりとした衣服、ジュエリー、または長い髪が可動部分に巻き込まれる可能性があります。
7. 集塵設備を接続するための装置がある場合は、それらが接続され、適切に使用されていることを確認してください。集塵機を使用すると、粉塵に関連する危険を軽減できます。
8. ツールを頻繁に使用することで得た慣れ親しみに満足して、ツールの安全原則を無視してはなりません。不注意な行動は、ほんの一瞬で重傷を負う可能性があります。
9. 電動工具を使用するときは、目を怪我しないように保護メガネを必ず着用してください。ゴーグルは、米国のANSI Z87.1に準拠する必要があります。使用者は、ツールオペレーターおよび直近の作業エリアにいる他の人が適切な安全保護具を使用するよう強制する責任があります。

電動工具の使用と手入れ

1. 電動工具を無理に動かさないでください。アプリケーションに適した電動工具を使用してください。適切な電動工具は、設計された速度で作業をより適切かつ安全に行います。
2. スイッチでオン/オフできない場合は、電動工具を使用しないでください。スイッチで制御できない電動工具は危険であり、修理する必要があります。
3. 調整、アクセサリーの交換、または電動工具の保管を行う前に、電源からプラグを抜くか、取り外し可能な場合はバッテリーパックを電動工具から取り外してください。このような予防安全対策により、電動工具が誤って始動するリスクが軽減されます。
4. 使用していない電動工具は子供の手の届かないところに保管し、電動工具やこれらの指示に不慣れた人が電動工具を操作できないようにしてください。電動工具は、訓練を受けていないユーザーの手には危険です。

- 電動工具と付属品のメンテナンス。可動部品の位置ずれや拘束、部品の破損、および電動工具の動作に影響を与える可能性のあるその他の状態がないか確認してください。損傷した場合は、使用前に電動工具を修理してください。多くの事故は、電動工具の整備不良が原因です。
- 切削工具は鋭利で清潔に保ちます。鋭利な刃先を備えた適切にメンテナンスされた切削工具は、拘束される可能性が低く、制御が容易です。
- 電動工具、付属品、工具ビットなどは、作業条件や実施する作業を考慮して、この指示に従って使用してください。本来の目的とは異なる作業に電動工具を使用すると、危険な状況が発生する可能性があります。
- ハンドルと握り面を乾いた清潔な状態に保ち、油やグリースが付着しないようにしてください。滑りやすいハンドルとつかみ面では、予期しない状況でツールを安全に取り扱い、制御することができません。
- 工具を使用するときは、絡みやすい布製の軍手は着用しないでください。布製軍手が可動部に巻き込まれると、人身事故につながる恐れがあります。

バッテリーツールの使用と手入れ

- メーカー指定の充電器でのみ充電してください。あるタイプのバッテリーパックに適した充電器を別のバッテリーパックで使用すると、発火する危険性があります。
- 電動工具は、特別に指定されたバッテリーパックのみを使用してください。それ以外のバッテリーパックを使用すると、けがや火災の危険があります。
- バッテリーパックを使用しないときは、ペーパークリップ、コイン、鍵、釘、ネジ、その他の小さな金属製の物体など、端子間を接続する可能性がある他の金属製の物体から離しておいてください。電池の端子同士をショートさせると、やけどや火災の原因となります。
- 乱暴な状況下では、バッテリーから液体が噴出することがあります。接触を避ける。誤って接触した場合は、水で洗い流してください。液体が目に入った場合は、さらに医師の診察を受けてください。バッテリーから噴出する液体は、刺激や火傷の原因となることがあります。
- 損傷または改造されたバッテリーパックまたはツールを使用しないでください。損傷または改造されたバッテリーは、予期しない動作を示し、火災、爆発、または怪我の危険をもたらす可能性があります。
- バッテリーパックやツールを火や過度の温度にさらさないでください。火気や130°Cを超える温度にさらすと、爆発するおそれがあります。
- すべての充電手順に従い、手順で指定された温度範囲外でバッテリーパックまたはツールを充電しないでください。不適切に充電したり、指定された範囲外の温度で充電したりすると、バッテリーが損傷し、火災の危険性が高まる可能性があります。

サービス

- 同一の交換部品のみを使用して、有資格の修理担当者に電動工具の修理を依頼してください。これにより、電動工具の安全性が確保されます。
- 損傷したバッテリーパックは絶対に修理しないでください。バッテリーパックのサービスは、メーカーまたは認定されたサービスプロバイダのみが行う必要があります。
- 付属品の注油および交換の指示に従ってください。
- 取扱説明書に記載されている場合を除き、アプライアンズまたはバッテリーパックを改造したり、修理を試みたりしないでください。

コードレス マルチツール タッチメントの安全上の警告

警告：アタッチメントを取り付ける前に、必ずスイッチを押さないでください。

- バッテリーカートリッジを使用する前に、(1)バッテリー充電器、(2)バッテリー、および(3)バッテリーを使用する製品のすべての指示と注意事項をお読みください。
- バッテリーカートリッジを分解しないでください。
- 運転時間が極端に短くなった場合は、直ちに運転を中止してください。過熱、火傷、さらには爆発の危険性があります。
- 電解液が目に入った場合は、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診察を受けてください。失明の原因となります。
- バッテリーカートリッジをショートさせないでください。
(1)端子に導電性のものを接触させないでください。
(2)電池カートリッジを釘や硬貨などの他の金属物と一緒に容器に保管しないでください。
(3)バッテリーカートリッジを水や雨にさらさないでください。
バッテリーの短絡は、大電流の流れ、過熱、火傷、さらには故障の原因となる可能性があります。
- ツールとバッテリーカートリッジは、温度が50°C(122°F)以上になる場所に保管しないでください。
- バッテリーカートリッジがひどく損傷している、または完全に消耗している場合でも、バッテリーカートリッジを焼却しないでください。バッテリーカートリッジは、火災の際に爆発する可能性があります。
- バッテリーを落としたり、ぶつたりしないように注意してください。
- 損傷したバッテリーを使用しないでください。
- 含まれているリチウムイオン電池は、危険物に関する法律の対象です。商用輸送用。第三者、運送業者によって、パッケージの老化とラベル付けに関する特別な要件を遵守する必要があります。発送する商品の準備には、危険物の専門家に相談する必要があります。より詳細な国内規制も遵守してください。開いている接点をテープまたはマスクで覆い、パッケージ内で動かないようにバッテリーを梱包します。
- バッテリーの廃棄に関する地域の規制に従ってください。

これらの指示を保存してください。

注意: 純正のバッテリーのみを使用してください。純正品以外の電池や改造した電池を使用すると、電池が破裂し、火災、けが、破損の原因となることがあります。また、ツールと充電器の保証も無効になります。

バッテリー寿命を最大限に維持するためのヒント

- 完全に放電する前にバッテリーカートリッジを充電してください。ツールの電力が低下していることに気付いた場合は、常にツールの動作を停止し、バッテリーカートリッジを充電してください。
- 完全に充電されたバッテリーカートリッジを再充電しないでください。過充電はバッテリーの寿命を縮めます。
- バッテリーカートリッジは、室温 10 ° C-40 ° C (50 ° F-104 ° F) で充電してください。熱くなったバッテリーカートリッジは、充電する前に冷ましてください。
- 長期間 (半年以上) 使用しない場合は、バッテリーカートリッジを充電してください。

機能説明

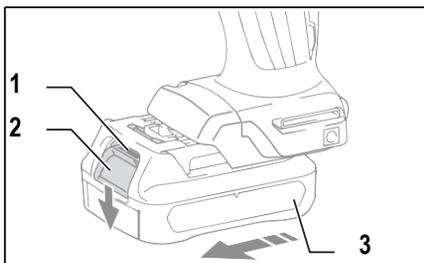
注意: ツールの機能を調整またはチェックする前に、必ずツールのスイッチを切り、バッテリーカートリッジを取り外してください。

バッテリーカートリッジの取り付けまたは取り外し

注意: バッテリーカートリッジの取り付けまたは取り外しを行う前に、必ずツールの電源を切ってください。

注意: バッテリーカートリッジの取り付けまたは取り外しの際は、本体とバッテリーカートリッジをしっかりと持ってください。

工具やバッテリーカートリッジをしっかりと持たないと、手から滑り落ちて工具やバッテリーカートリッジが破損し、人身事故につながるおそれがあります。



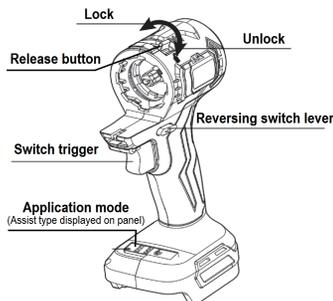
▶ 1.赤のインジケータ 2.ボタン 3.バッテリーカートリッジ

バッテリーカートリッジを取り外すには、カートリッジの前面にあるボタンをスライドさせながらツールからスライドさせます。バッテリーカートリッジを取り付けるには、バッテリーカートリッジの舌をハウジングの溝に合わせ、所定の位置に滑り込ませます。カチッと音がしてロックされるまで奥まで差し込んでください。ボタンの上部に赤いインジケータが見える場合は、完全にロックされていません。

ツール/バッテリー保護システム

ツールには、ツール/バッテリー保護システムが装備されています。このシステムは、モーターへの電力を自動的にカットして、ツールとバッテリーの寿命を延ばします。ツールまたはバッテリーが次のいずれかの条件下に置かれた場合、ツールは操作中に自動的に停止します。

パワーユニット



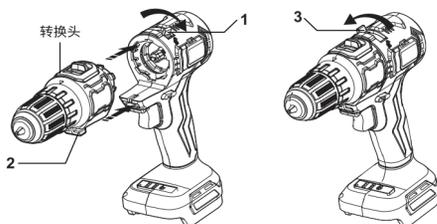
仕様

モデル:	複合機本体
定格電圧:	D.C. 18 V - 21 V max
無負荷速度 (RPM)	0 - 13,000 /分
	0 - 20,000 /分
純重量	0.56kg

- 当社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- 仕様は国によって異なる場合があります。

操作

オプションのアクセサリ

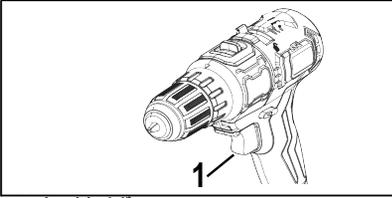


ドライバーのインストールまたは削除

- アタッチメントの取り付け: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号 (図1) まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます (図2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押しします (図3)。
- アタッチメントを取り外します: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号まで押します (図1)。アタッチメントを平行に引っ張り取ります。

注意: 工具で作業を行う前に、必ず工具のスイッチがオフになっていること、およびバッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

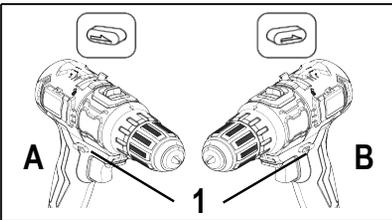
アクションの切り替え



1. スイッチトリガー

ツールを開始するには、スイッチのトリガーを引くだけです。スイッチトリガーの圧力を上げると、ツールの速度が上がります。スイッチトリガーを放して停止します。

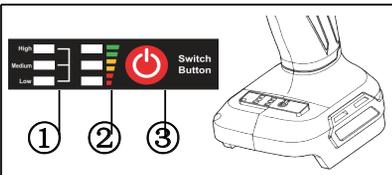
スイッチ動作の反転



▶ 1. リバーススイッチレバー

このツールには、回転方向を変更するための反転スイッチがあります。反転スイッチレバーをA側から倒すと時計回り、B側から倒すと反時計回りになります。リバーススイッチレバーが中立位置にあるとき、スイッチのトリガーは引けません。

アプリケーションモード



▶ ①. アプリケーションモード

高い
中くらい
低い

▶ ③. アプリケーションモード(ボタン)

電池残量表示

▶ ②. 表示灯



75% to 100%



50% to 75%



25% to 50%

注意: 使用状況や周囲温度により、表示と実際の容量が若干異なる場合があります。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全上の警告

警告： アタッチメントを取り付ける前にスイッチを押さないでください。

コードレスハンマードライバードリルの安全上の警告

すべての操作に関する安全上の注意事項

- インパクトドリリングの際はイヤープロテクターを着用してください。
騒音にさらされると、難聴を引き起こす可能性があります。
- ツールに付属している場合は、補助ハンドルを使用します。コントロールを失うと、人身事故につながる可能性があります。
- 切断用アクセサリが隠れた配線に接触する可能性がある作業を行うときは、表面を絶縁されたグリップで電動工具を保持してください。切断用アクセサリが「活電」ワイヤに接触すると、電動工具の露出した金属部分が「活電」になり、オペレータが感電する可能性があります。
- ファスナーが隠れた配線に接触する可能性がある作業を行うときは、表面を絶縁されたグリップで電動工具を保持してください。「活電」ワイヤにファスナーが接触すると、電動工具の露出した金属部分が「活電」になり、作業者が感電する可能性があります。
- 常にしっかりと足場を確保してください。高所で使用する場合は、下に人がいないことを確認してください。
- ツールをしっかりと保持します。
- 回転部分に手を近づけないでください。
- ツールを実行したままにしないでください。ツールを操作する
- 作業直後はビットやワークに触れないでください。それらは非常に熱く、皮膚を火傷する可能性があります。
- 一部の素材には有毒な化学物質が含まれています。粉塵の吸入や皮膚への接触を防ぐために注意してください。材料サプライヤーの安全データに従ってください。
- ジョーを開けてもドリルビットが緩まない場合は、ベンチなどで引き抜いてください。
この場合、ドリルビットを手で引き抜くと鋭い刃先でけがをするおそれがあります。

これらの指示を保存してください。

警告： 製品の快適さや親しみやすさ（繰り返し使用することで得られる）を、対象製品の安全規則の厳守に取って代わらないようにしてください。誤用またはこの取扱説明書に記載されている安全規則に従わないと、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

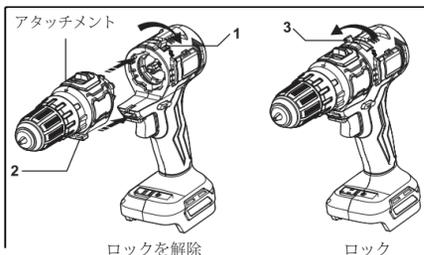
インパクトドリルアタッチメント

仕様

モデル:	D YB-2103
チャックサイズ	10mm
トルク	32N.m
クラッチセッティング	25+1
無負荷速度 (RPM)	0 - 400/0-1,450 /min
毎分打撃	0-6,000 / 0 - 21,000 /min
純重量	0.49kg

- 当社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- 仕様は国によって異なる場合があります。

操作

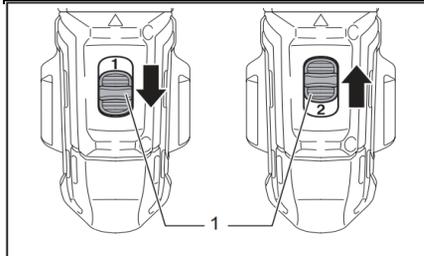


ドライバーのインストールまたは削除

- アタッチメントの取り付け: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号 (図1) まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせて、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます (図2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押します (図3)。
- アタッチメントを取り外します: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号まで押します (図1)。アタッチメントを平行に引っ張ります。

注意： 工具で作業を行う前に、必ず工具のスイッチがオフになっていること、およびバッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

速度変更



- ▶ 1. 変速レバー

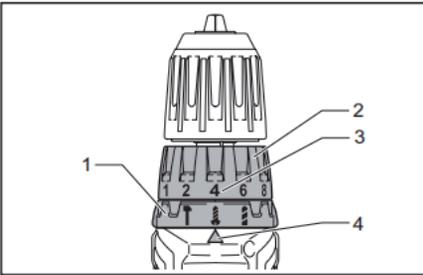
注意: 変速レバーは必ず正しい位置までいっぱいにセットしてください。変速レバーの位置が「1」側と「2」側の中間でツールを操作すると、ツールが破損する恐れがあります。

Position of speed change lever	Speed	Torque	Applicable operation
1	Lbw	High	Heavy loading operation
2	High	Low	Light loading operation

アクションモードの選択

CAUTION: Always set the ring correctly to your desired mode mark. If you operate the tool with the ring positioned halfway between the mode marks, the tool may be damaged.

CAUTION: When you change the position from "1" to other modes, it may be a little difficulty to slide the action mode changing ring. In this case, switch on and run the tool for a second at the "1" position, then stop the tool and slide the ring to your desired position.



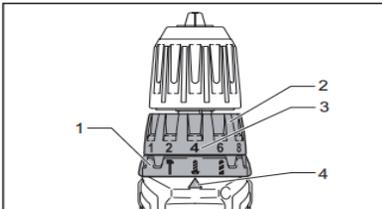
▶ 1. Action mode changing ring 2. Adjusting ring
3. Graduation 4. Arrow

This tool has three action modes.

- Drilling mode (rotation only)
- Hammer drilling mode (rotation with hammering)
- Screwdriving mode (rotation with clutch)

Select one mode suitable for your work. Turn the action mode changing ring and align the mark that you selected with the arrow on the tool body.

締め付けトルクの調整



▶ 1. アクションモード変更リング
2. 調整リング
3. インジケター
4. アロー

調整リングを回すことで締め付けトルクを25段階に調整できます。目盛りを矢印に合わせる

ツール本体に。1で最小締め付けトルク、25で最大トルクが得られます。

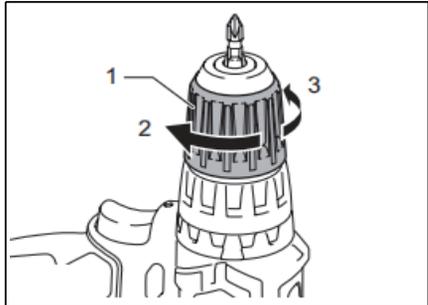
実際の操作の前に、試用ネジを材料または複製材料に打ち込んで、どちらがどちらであるかを判断します。

特定の用途にはトルクレベルが必要です。

組み立て

注意: 工具で作業を行う前に、必ず工具のスイッチがオフになっていること、およびバッテリー・カートリッジが取り外されていることを確認してください。

ドライバービット・ドリルの取り付け・取り外し



▶ 1.スリーブ 2.閉じる 3.開く

スリーブを反時計回りに回してチャックジョーを開きます。ドライバービット/ドリルビットをチャックに奥まで入れます。スリーブを時計回りに回してチャックを締めます。ドライバービット/ドリルビットを取り外すには、スリーブを反時計回りに回します。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全上の警告

警告： アタッチメントを取り付ける前にスイッチを押さないでください。

コードレスインパクトドライバーの安全上の警告

1. ファスナーが隠れた配線に接触する可能性がある作業を行うときは、絶縁されたグリップ面で電動工具を保持してください。「充電中」のワイヤにファスナーが接触すると、電動工具の露出した金属部分が「充電中」になり、作業者が感電する可能性があります。
2. 常にしっかりとした足場を確保してください。高所で使用する場合は、下に人がいないことを確認してください。
3. ツールをしっかりと保持します。
4. イヤープロテクターを着用してください。
5. 作業直後はビットやワークに触れないでください。それらは非常に熱く、皮膚を火傷する可能性があります。
6. 回転部分に手を近づけないでください。
7. ツールに付属している場合は、補助ハンドルを使用します。コントロールを失うと、人身事故につながる可能性があります。
8. 切断用アクセサリが隠れた配線に接触する可能性がある作業を行うときは、絶縁されたグリップ面で電動工具を保持してください。切断用アクセサリが「活電」ワイヤに接触すると、電動工具の露出した金属部分が「活電」になり、オペレータが感電する可能性があります。

これらの指示を保存してください。

警告： 製品の快適さや親しみやすさ（繰り返し使用することで得られる）を、対象製品の安全規則の厳守に取って代わらないようにしてください。誤用またはこの取扱説明書に記載されている安全規則に従わないと、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

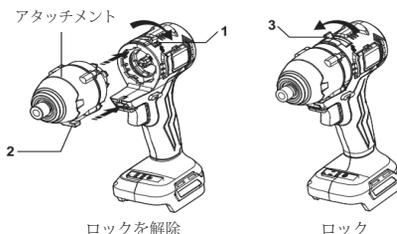
インパクトドライバーのアタッチメント

仕様

モデル:	DYB-2104
チャックサイズ	1/4 (6.35mm)
トルク	180N.m
無負荷速度 (RPM)	0-3,300 /min
毎分打撃	0-3,600 /min
純重量	0.51kg

- ・ 当社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- ・ 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



ドライバーのインストールまたは削除

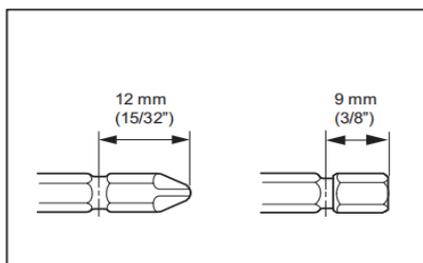
- ・ アタッチメントの取り付け: アタッチメントリリース ボタンをロック解除記号 (図1) まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます (図2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押します (図3)。
- ・ アタッチメントを取り外します: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号まで押します (図1)。アタッチメントを平行に引っ張ります。

注意： 工具で作業を行う前に、必ず工具のスイッチがオフになっていること、およびバッテリー カートリッジが取り外されていることを確認してください。

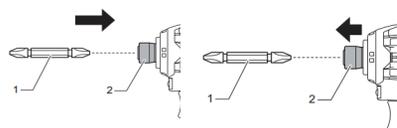
組み立て

注意： ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリー カートリッジが取り外されていることを確認してください。

ドライバービット・ソケットビットの取り付け・取り外し



ドライバービット・ソケットビットは図の物をご使用ください。他のドライバービット/ソケットビットは使用しないでください。



- ▶ 1. ドライバービット 2. スリーブ
ドライバービットの取り付けは、スリーブに奥まで差し込んでください。

ドライバービットの取り外し方は、スリーブを矢印方向に引き、ドライバービットを引き抜いてください。

コードレス マルチツール タッチメントの安全上の警告

警告: アタッチメントを取り付ける前にスイッチを押さないでください。

コードレスインパクトレンチの安全上の警告

1. ファスナーが隠れた配線に接触する可能性がある作業を行うときは、絶縁されたグリップ面で電動工具を保持してください。「活電」ワイヤにファスナーが接触すると、電動工具の露出した金属部分が「活電」になり、作業者が感電する可能性があります。
2. イヤープロテクターを着用してください。
3. 取り付ける前に、インパクトソケットに摩耗、亀裂、損傷がないか注意深く確認してください。
4. ツールをしっかりと保持します。
5. 回転部分に手を近づけないでください。
6. 使用直後のインパクトソケット、ボルト、ナット、ワークには触れないでください。それらは非常に熱く、皮膚を火傷する可能性があります。
7. 常にしっかりとした足場を確保してください。
高所で使用する場合は、下に人がいないことを確認してください。
8. ボルトの種類やサイズにより適正締付トルクが異なります。トルクレンチでトルクを確認。

これらの指示を保存してください。

警告: 対象製品の安全規則を厳守する代わりに、製品を快適に使用したり慣れたり(繰り返し使用することで得られる)しないでください。
誤用またはこの取扱説明書に記載されている安全規則に従わないと、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

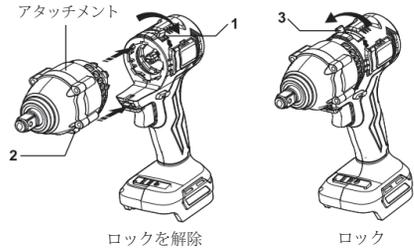
インパクトレンチ アタッチメント

仕様

モデル:	DYB-2105
スクエアドライブ	6.35mm (1/4") +12.7mm
トルク	300N.m
無負荷速度 (RPM)	0-2,800 /min
毎分打撃	0 - 3,200 /min
純重量	0.65kg

- 当社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



ドライバーのインストールまたは削除

- アタッチメントの取り付け: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号(図1)まで押し込みます。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます(図2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押し込みます(図3)。
- アタッチメントを取り外します: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号まで押し込みます(図1)。アタッチメントを平行に引っ張ります。

注意: 工具で作業を行う前に、必ず工具のスイッチがオフになっていること、およびバッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

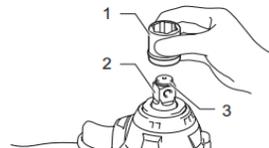
組み立て

注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

正しいインパクトソケットの選び方

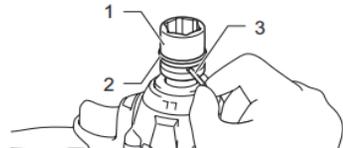
ボルトとナットには常に正しいサイズのインパクトソケットを使用してください。不適切なサイズのインパクトソケットを使用すると、締め付けトルクが不正確になり、一貫性がなくなり、ボルトやナットが損傷する可能性があります。

○リング、ピン無しインパクトソケット用



▶ 1.インパクトソケット 2.スクエアドライブ 3.リングスプリング

○リング・ピン付インパクトソケット用



▶ 1.インパクトソケット 2.○リング 3.ピン
インパクトソケットを取り外すには、取り付け手順を逆に実行します。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全上の警告

警告： アタッチメントを取り付ける前にスイッチを押さないでください。

コードレスマルチツールの安全上の警告

- この電動工具は、のこぎり、切断、削り取り、やすりかけの機能を備えています。この電動工具に付属するすべての安全上の警告、指示、図、および仕様をお読みください。以下に記載されているすべての指示に従わないと、感電、火災、および/または重傷を負う可能性があります。
- 切断用アクセサリが隠れた配線に接触する可能性がある作業を行うときは、表面を絶縁されたグリップで電動工具を保持してください。切断用アクセサリが「活電」ワイヤに接触すると、電動工具の露出した金属部分が「活電」になり、作業者が感電する可能性があります。
- クランプまたは別の実用的な方法を使用して、ワークピースを安定したプラットフォームに固定してサポートします。ワークを手で持ったり、体に押し付けたりすると、ワークが不安定になり、コントロールを失う可能性があります。
- 常に安全メガネまたはゴーグルを使用してください。通常の目やサングラスは安全メガネではありません。
- ツールをしっかりと保持します。
- スイッチをオンにする前に、アプリケーションツールがワークピースに接触していないことを確認してください。
- 可動部分に手を近づけないでください。
- ツールを実行したままにしないでください。ツールは手持ちでのみ操作してください。
- ワークピースからブレードを取り外す前に、必ずスイッチを切り、ブレードが完全に停止するのを待ってください。

これらの指示を保存してください。

警告： 製品の快適さや親しみやすさ(繰り返し使用することで得られる)を、対象製品の安全規則の厳守に取って代わらないようにしてください。誤用またはこの取扱説明書に記載されている安全規則に従わないと、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

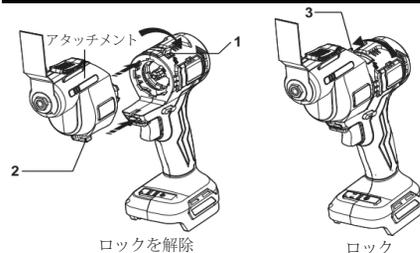
揺動工具アタッチメント

仕様

モデル:	DYB-2106
毎分振動	10,000 - 21,000 /min
首振り角度、左右	1.5° (3.0° total)
純重量	0.43kg

- 当社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



ドライバーのインストールまたは削除

・アタッチメントの取り付け: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号(図1)まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます(図2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押します(図3)。

・アタッチメントを取り外します: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号まで押します(図1)。アタッチメントを平行に引き抜きます。

注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

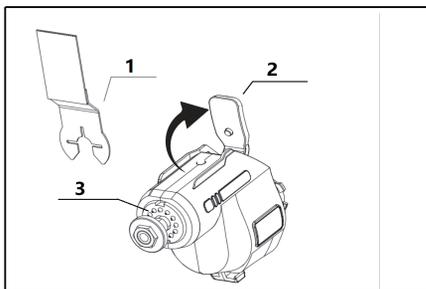
組み立て

注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

アプリケーションツール(オプションアクセサリ)の取り付けまたは取り外し

警告: アプリケーションツールを逆さまに取り付けしないでください。アプリケーションツールを逆さまに取り付けると、ツールが損傷し、重大な人身事故につながる可能性があります。

- アタッチメントツールは、作業に合わせて正しい向きで取り付けてください。塗布具は30度ごとの角度で取り付け可能。



▶ 1. 塗布工具 2. ロックレバー 3. ツールフランジ

・ロックレバーを全開にします。

ツールフランジの突起がアプリケーションツールの穴にはまるように、アプリケーションツール(オプションアクセサリ)をツールフランジに取り付けます。ロックレバーを元の位置に戻します。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全上の警告

警告: アタッチメントを取り付ける前にスイッチを押さないでください。

サンダーの安全上の警告

- 常に安全メガネまたはゴーグルを使用してください。通常の目やサングラスは安全メガネではありません。
- ツールをしっかりと保持します。
- ツールを実行したままにしないでください。手持ちの場合にのみツールを操作してください。
- このツールは防水処理されていないため、ワークピースの表面に水を使用しないでください。
- 研磨作業を行うときは、作業エリアを十分に換気してください。
- 一部の素材には有毒な可能性のある化学物質が含まれています。粉塵の吸入や皮膚への接触を防ぐために注意してください。材料サプライヤーの安全データに従ってください。
- 一部の製品、塗料、木材を研磨するためにこのツールを使用すると、ユーザーが有害物質を含む粉塵にさらされる可能性があります。適切な呼吸保護具を使用してください。
- ご使用前に、パッドに亀裂や破損がないことを確認してください。ひび割れや破損により、けがの原因となる場合があります。

これらの指示を保存してください。

警告: 製品の快適さや親しみやすさ(繰り返し使用することで得られる)を、対象製品の安全規則の厳守に取って代わらないようにしてください。

誤用またはこの取扱説明書に記載されている安全規則に従わないと、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

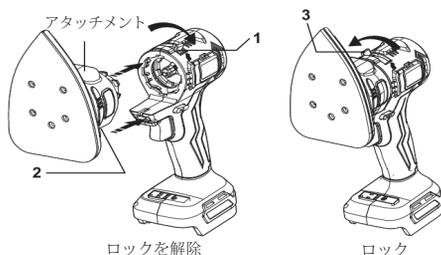
サンダーアタッチメント

仕様

モデル:	DYB-2107
無負荷速度 (RPM)	0-10,000 /min
寸法	94x135mm
純重量	0.31kg

- 当社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



ドライバーのインストールまたは削除

・アタッチメントの取り付け: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号(図1)まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます(図2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押しします(図3)。

・アタッチメントを取り外します: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号まで押します(図1)。アタッチメントを平行に引き抜きます。

注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

組み立て

注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

研磨ディスクを取り付けるには、まずパッドからすべての汚れや異物を取り除きます。次に、研磨ディスクをパッドに取り付けます。研磨ディスクの穴とパッドの穴を合わせるように注意してください。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全上の警告

警告: アタッチメントを取り付ける前にスイッチを押さないでください。

コードレスジグソー 安全警告

1. 切断用アクセサリが隠れた配線に接触する可能性がある作業を行うときは、絶縁されたグリップ面で電動工具を保持してください。切断用アクセサリが「活線」に接触すると、電動工具の露出した金属部分が「通電」し、オペレータに感電を与える可能性があります。
2. クランプまたは別の実用的な方法を使用して、ワークピースを安定したプラットフォームに固定および支持します。手で持ったり、体に当たったりすると不安定になり、暴走する恐れがあります。
3. 安全メガネまたはゴーグルを使用しないでください。通常の目またはサングラスは安全メガネではありません。
4. 釘を切らないように注意してください。ワークピースに釘がないか点検し、作業前に取り除いてください。
5. 大きすぎるワークピースを切断しないでください。
6. 刃が床や作業台などに当たらないように、カットする前にワークピースを越えて適切なクリアランスがあることを確認してください。
7. ツールをしっかりと保持します。
8. むやみに無負荷で運転しないでください。
9. 作業中の素材と用途に適した防塵マスク/防塵マスクを使用してください。

これらの指示を保存してください。

警告: 製品の快適さや親しみやすさ(繰り返し使用することで得られる)を、対象製品の安全規則の厳守に取って代わらないようにしてください。
誤用またはこの取扱説明書に記載されている安全規則に従わないと、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

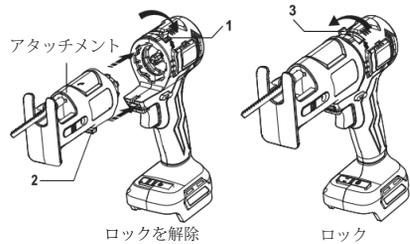
ジグソー・アタッチメント

仕様

モデル:	DYB-2108
ストロークの長さ	12.7mm
ストローク/分	0-2,700/min
純重量	0.34kg

- 当社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



ドライバーのインストールまたは削除

- アタッチメントの取り付け: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号(図1)まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます(図2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押し込みます(図3)。

- アタッチメントを取り外します: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号まで押します(図1)。アタッチメントを平行に引き抜きます。

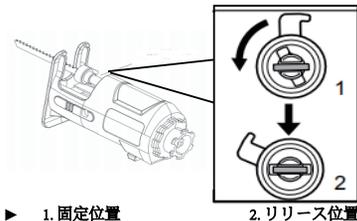
注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

組み立

注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

鋸刃の取り付けまたは取り外し

注意: ブレードおよび/またはブレードホルダーに付着したすべての切りくずや異物を常にきれいに取り除いてください。刃の締付けが不十分となり、重大な人身事故につながる恐れがあります。



替刃を取り付ける前に、替刃ホルダーがリリース位置にあることを確認してください。替刃を取り付けるには、刃を(歯を前に向けて)刃ホルダーにラッチがかかるまで挿入します。ナイフホルダーが自動的に固定位置に移動し、ナイフがロックされます。作業中に刃が脱落しないように、刃を軽く引いてください。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全上の警告

警告: アタッチメントを取り付ける前にスイッチを押さないでください。

コードレスレシプロソーの安全警告

1. 切断用アクセサリが隠れた配線に接触する可能性がある作業を行うときは、絶縁されたグリップ面で電動工具を保持してください。切断用アクセサリが「活線」に接触すると、電動工具の露出した金属部分が「通電」し、オペレータに感電を与える可能性があります。
2. クランプまたは別の実用的な方法を使用して、ワークピースを安定したプラットフォームに固定および支持します。手で持ったり、体に当てたりすると不安定になり、暴走する恐れがあります。
3. 安全メガネまたはゴーグルを使用しないでください。通常の日めがねまたはサングラスは安全メガネではありません。
4. 釘を切らないように注意してください。ワークピースに釘がないか点検し、作業前に取り除いてください。
5. 大きすぎるワークピースを切断しないでください。
6. 刃が床や作業台などに当たらないように、カットする前にワークピースを越えて適切なクリアランスがあることを確認してください。
7. ツールをしっかりと保持します。
8. むやみに無負荷で運転しないでください。
9. 作業中の素材と用途に適した防塵マスク/防塵マスクを使用してください。

これらの指示を保存してください。

警告: 製品の快速さや親しみやすさ(繰り返し使用することで得られる)を、対象製品の安全規則の厳守に取って代わらないようにしてください。
誤用またはこの取扱説明書に記載されている安全規則に従わないと、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

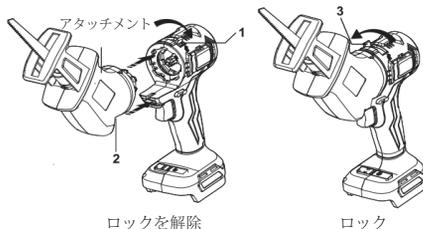
レシプロソーアタッチメント

仕様

モデル:	DYB-2109
ストロークの長さ	15mm
ストローク/分	0-3,300/min
純重量	0.64kg

- 当社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



ロックを解除

ロック

ドライバーのインストールまたは削除

・アタッチメントの取り付け:アタッチメントリリースボタンをロック解除記号(図1)まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます(図2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押しします(図3)。

・アタッチメントを取り外します:アタッチメントリリースボタンをロック解除記号まで押します(図1)。アタッチメントを平行に引き抜きます。

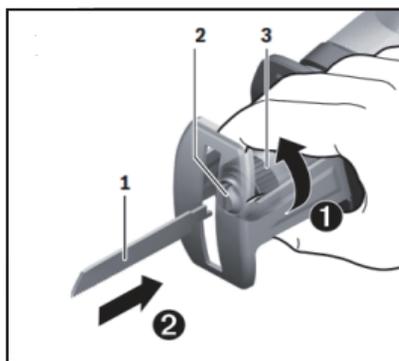
注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

組み立

注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

鋸刃の取り付けまたは取り外し

注意: ブレードおよび/またはブレードホルダーに付着したすべての切りくずや異物を常にきれいに取り除いてください。刃の締付けが不十分となり、重大な人身事故につながる恐れがあります。



1. レシプロソーブレード
2. ブレードクランプスリーブ
3. リリース位置

注: リリースレバーは常に最後まで完全に引いてください。そうしないと、ブレードクランプスリーブがリリース位置に来ず、レシプロソーブレードを挿入できません。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全上の警告

警告: アタッチメントを取り付ける前にスイッチを押さないでください。

コードレスチェーンは安全上の警告を見ました

1. チェンソーの作動中は、身体のすべての部分をソーチェーンから離してください。チェーンソーを始動する前に、ソーチェーンがどこにも接触していないことを確認してください。チェーンソーの操作中に一瞬の不注意で、衣服や身体がソーチェーンに巻き込まれる可能性があります。
2. 常に右手でトップハンドルを握り、左手でフロントハンドルを握ります。チェーンソーを逆向きに持つと、けがの危険性が高まるため、絶対に行わないでください。
3. ソーチェーンが隠れた配線に接触する可能性があるため、絶縁されたグリップ面のみで電動工具を保持してください。ソーチェーンが「活電」ワイヤに接触すると、電動工具の露出した金属部分が「活電」になり、作業者が感電する可能性があります。
4. 安全メガネと聴覚保護具を着用してください。頭、手、脚、足にさらに保護具を着用することをお勧めします。適切な保護服を着用すると、破片の飛散やソーチェーンとの偶発的な接触による人身傷害を軽減できます。
5. 常に適切な足場を維持してください。

これらの指示を保存してください

警告: 製品の快速さや親しみやすさ(繰り返し使用することで得られる)を、対象製品の安全規則の厳守に取って代わらないようにしてください。誤用またはこの取扱説明書に記載されている安全規則に従わないと、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

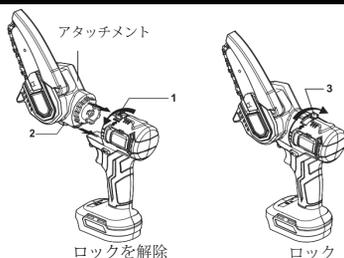
チェーンソーアタッチメント

仕様

モデル:	DYB-2110
標準ガイドバー長さ	4"
ストローク分	0-4,000/min
チェーン速度	7 m/s
純重量	0.58kg

- 当社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



ドライバーのインストールまたは削除

・アタッチメントの取り付け: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号(図1)まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます(図2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押しします(図3)。

・アタッチメントを取り外します: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号まで押します(図1)。アタッチメントを平行に引き抜きます。

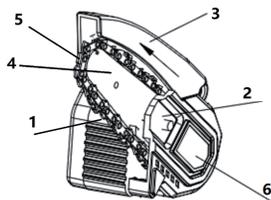
注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

組み立

注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

ソーチェーンの取り外しまたは取り付け

注意: ソーチェーンとガイドバーは、操作直後はまだ熱くなっています。ツールで作業を行う前に、十分に冷ましてください。



1. チェーンアジャストスクリュー
2. 止めナット
3. フロントハンドガード
4. ガイドバー
5. ソーチェーン
6. スプロケットカバー

注意: ソーチェーンの方向を確認してください。ソーチェーンの向きとソーチェーンの向きを合わせるチェーンソー本体に刻印。

ソーチェーンを取り外すには、次の手順を実行します。

1. フロントハンドガードを引いてチェーンブレイキを解除します。
2. チェーン調整ねじを緩めてから、固定ナットを緩めます。
3. スプロケットカバーを取り外し、ソーチェーンとガイドバーをチェーンソー本体から取り外します。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全上の警告

警告: アタッチメントを取り付ける前にスイッチを押さないでください。

重要な安全に関する注意事項

1. 偶発的な始動を避けてください。バッテリーパックを接続または取り外す前に、ユニットのスイッチをオフの位置に動かしてください。
2. 絶対に水スプレーを電気配線に向けないでください。致命的な感電が発生する可能性があります。
3. 狭いピンポイントの流れはともてパワフルです。塗装面、木材面、粘着性のあるものへの使用はお勧めしません。
4. 作業エリアには人や動物を近づけないでください。
5. 圧力洗浄機を操作するときは、ワンドを完全に制御できるように、常に両手を使用してください。
6. 運転中はノズルや水しぶきに触れないでください。ノズルの前に手を置かないでください。
7. 作業中は安全ゴーグルを着用してください。偶発的なスプレーから保護するために、保護服と履物を着用してください。
8. 使用しないとき、および高压ホースを取り外す前に、バッテリーパックを外してください。
9. この製品を 40 ° F (4 ° C) 未満の温度で操作または保管しないでください。凍結ダメージは対象外保証
10. 使用する前に、すべての化学物質の指示と警告を注意深く守ってください。承認された高压洗浄機クリーナーのみを使用してください。漂白剤、塩素、または酸を含むクリーナー。クリーナーを適切に使用するのために、常に製造元のラベルの推奨事項に従ってください。目、皮膚、呼吸器系をクリーナーから常に保護してください。
11. 可燃性の粉塵、液体、または蒸気のある場所では、可燃性の液体をスプレーしたり、高压洗浄機を使用したりしないでください。

これらの指示を保存してください

警告: 製品の快適さや親しみやすさ(繰り返し使用することで得られる)を、対象製品の安全規則の厳守に取って代わらないようにしてください。
誤用またはこの取扱説明書に記載されている安全規則に従わないと、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

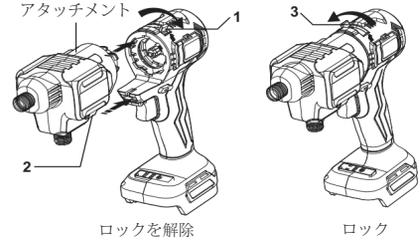
洗浄機アタッチメント

仕様

モデル:	DYB-2111
流量	2.4/min
定格圧力	1.8/3.0MPa
純重量	0.38kg

- 当社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



ドライバーのインストールまたは削除

・アタッチメントの取り付け: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号(図1)まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます(図2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押し込みます(図3)。

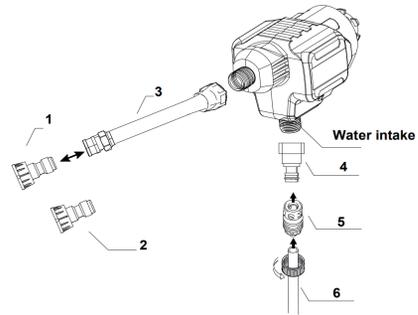
・アタッチメントを取り外します: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号まで押します(図1)。アタッチメントを平行に引き抜きます。

注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

組み立

注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

スプレーワンドとその他のアタッチメントを取り付けるには



- ▶ 1. クイックコネクタノズル(0°)
2. ターボノズル
3. 圧カスプレーワンド
4. コネクタ
5. クイックコネクタホースコネクタ
6. 吸引ホース

ノズルをスプレーワンドに取り付けるには

ノズル【1, 2】をスプレーワンド3に接続するには、クイックコネクタカラーをスプレーワンドに向かって引き、適切なノズルを挿入します。クイックコネクタカラーを放して、ノズルを所定の位置にロックします。ノズルが所定の位置に確実にロックされるように、クイックコネクタカラーが所定の位置にロックされた後、ノズルをしっかり引っ張り上げます。

コードレス マルチツール ア タッチメントの安全上の警告

警告: アタッチメントを取り付ける前にスイッチを押さないでください。

コードレスブロワーの安全上の注意

1. 機械の操作中は、常にしっかりした靴と長ズボンを着用してください。
2. 吸気口に引き込まれる可能性のあるゆったりとした衣服やジュエリーを着用しないでください。空気取り入れ口に長い髪を近づけないでください。
3. 本機を使用する際は、必ず保護めがね、帽子、マスクを着用してください。通常の日やサングラスは安全メガネではありません。
4. ほこりによる刺激を防ぐため、フェイスマスクの着用をお勧めします。
5. 機械の操作中は、常に滑り止めの保護靴を着用してください。滑りにくく、つま先が閉じた安全なブーツと靴は、怪我のリスクを減らします。
6. 人、特に子供やペットが近くにいるときは、機械を操作しないでください。
7. 機械の電源を切り、バッテリーカートリッジを取り外し、すべての可動部品が完全に停止したことを確認します。

- マシンを離れるたびに。
- 詰まりを解消する前に。
- 機械の点検、清掃、または作業の前に。
- 機械が異常に振動し始めたら
- マシンをブロワーから真空に、またはその逆に交換するときはいつでも。

これらの指示を保存してください

警告: 製品の快適さや親しみやすさ(繰り返し使用することで得られる)を、対象製品の安全規則の厳守に取って代わらないようにしてください。誤用またはこの取扱説明書に記載されている安全規則に従わないと、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

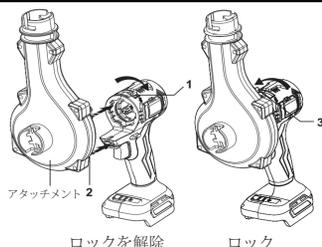
送風機アタッチメント

仕様

モデル:	DYB-2112
無負荷速度 (RPM)	0-24,000 /min
風量	2.8 m ³ /min
純重量	0.39kg

- ・ 社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- ・ 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



ドライバーのインストールまたは削除

・ アタッチメントの取り付け: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号(図1)まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます(図2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押し込みます(図3)。

・ アタッチメントを取り外します: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号まで押します(図1)。アタッチメントを平行に引き抜きます。

注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

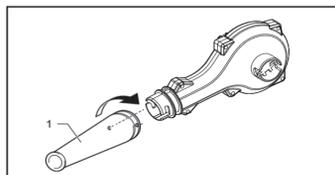
組み立

注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

ノズルの取り付けまたは取り外し

オプションのアクセサリ

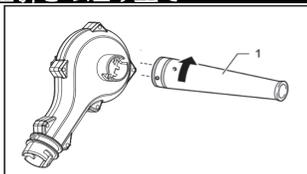
ノズルの突起と本体の溝を合わせてノズルを本体に差し込み、回してロックします。



▶ 1. ノズル

ノズルを取り外すには、取り付け手順を逆に実行します。

真空引きの組み立て



▶ 1. ノズル

ノズルの突起と本体の溝を合わせてノズルを本体に差し込み、回してロックします。

コードレス マルチツール アタッチメントの安全上の警告

警告: アタッチメントを取り付ける前にスイッチを押さないでください。

コードレス グラインダーの安全上の警告

研削、紙やすりで磨く、ワイヤブラシで磨く、または研磨材を切断する作業に共通する安全上の警告:

1. この電動工具は、グラインダー、サンダー、ワイヤブラシ、または切断工具として機能することを意図しています。この電動工具に付属するすべての安全上の警告、指示、図、および仕様をお読みください。以下に記載されているすべての指示に従わないと、感電、火災、および/または重傷を負う可能性があります。
2. この電動工具で研磨などの作業を行うことはお勧めしません。電動工具が設計されていない操作を行うと、危険が生じ、人身事故を引き起こす可能性があります。
3. 工具メーカーが特別に設計および推奨していない付属品は使用しないでください。付属品は当社の電動工具に装着できるからといって、安全を保証するものではありません。
4. アクセサリの定格回転数は、本体に記載されている最高回転数以上でなければなりません。定格速度よりも速く動作するアクセサリは、壊れて飛び散る可能性があります。
5. 付属品の外径と厚さは、電動工具の容量定格内なければなりません。不適切なサイズのアクセサリは、適切に保護または管理できません。

これらの指示を保存してください

警告: 製品の快適さや親しみやすさ(繰り返し使用することで得られる)を、対象製品の安全規則の厳守に取って代わらないようにしてください。
親用またはこの取扱説明書に記載されている安全規則に従わないと、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

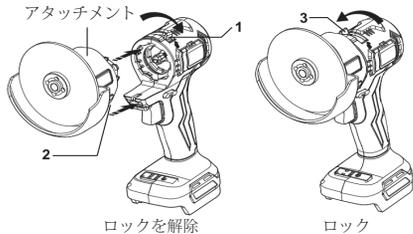
アングルグラインダーアタッチメント

仕様

モデル:	DYB-2113/100	DYB-2113/125
車輪径	100 mm (4")	125 mm (5")
ストローク/分	8,000/min	
純重量	0.26kg	0.35kg

- 当社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



ドライバーのインストールまたは削除

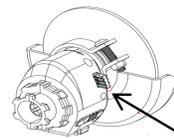
・アタッチメントの取り付け: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号(図1)まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます(図2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押し込みます(図3)。

・アタッチメントを取り外します: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号まで押します(図1)。アタッチメントを平行に引き抜きます。

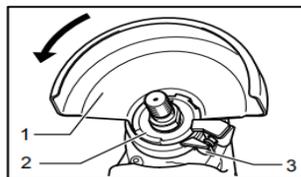
組み立

注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

注意: シャフトが動いているときは、シャフトロックを動作させないでください。ツールが破損する可能性があります。



アクセサリを取り付けたり取り外したりするときに、シャフトロックを押してスピンドルの回転を防ぎます。
止めネジ式ホイールガード付工具用



▶ 1. ホイールガード 2. ベアリングボックス 3. ネジホイールガードを突起部に合わせて取り付けます。ホイールガードバンドをベアリングボックスのノッチに合わせます。次に、ホイールガードを反時計回りに約180度回転させます。ネジは確実に締めてください。ホイールガードを取り外すには、取り付け手順を逆に実行します。

研磨ディスクの取り付けまたは取り外し ロックナットの締付けは、主軸が回転しない程度にシャフトロックを強く押し込み、ロックナットレンチを用いて時計方向に確実に締付けてください。ホイールを取り外すには、取り付け手順を逆に実行します。

コードレスマルチツールア タッチメントの安全上の警告

警告: アタッチメントを取り付ける前にスイッチを押さないでください。

コードレス ロータリー ハンマーの安全上の警告

- イヤープロテクターを着用してください。騒音にさらされると、聴聴を引き起こす可能性があります。
- ツールに補助ハンドルが付属している場合は、補助ハンドルを使用してください。
- 切断用アクセサリが隠れた配線に接触する可能性がある作業を行うときは、絶縁されたグリップ面で電動工具を保持してください。切断用アクセサリが「活電」ワイヤに接触すると、電動工具の露出した金属部分が「活電」になり、オペレータが感電する可能性があります。
- 安全帽（安全ヘルメット）、安全メガネ、フェイスシールドを着用してください。通常の日やサングラスは安全メガネではありません。また、防塵マスクと厚手のパッド入り手袋の着用を強くお勧めします。
- 作業前にビットが所定の位置に固定されていることを確認してください。
- しっかりとした足場があることを常に確認してください。高所で使用する場合は、下に人がいないことを確認してください。
- ツールを両手でしっかりと持ちます。
- 可動部分に手を近づけないでください。
- 他の人にツールを渡す前に、ツールのスイッチがオフになっていること、およびバッテリーカートリッジとビットが取り外されていることを必ず確認してください。

これらの指示を保存してください

警告: 製品の快適さや親しみやすさ(繰り返し使用することで得られる)を、対象製品の安全規則の厳守に取って代わらないようにしてください。
誤用またはこの取扱説明書に記載されている安全規則に従わないと、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

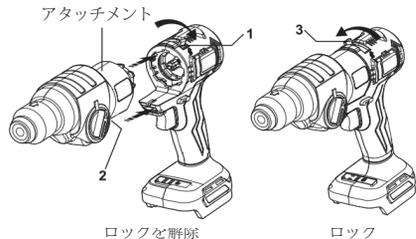
コンビネーションハンマーアタッチメント

仕様

モデル:	DYB-2114
無負荷速度 (RPM)	0-2,000 /min
毎分打撃	0-5500/min
純重量	0.68kg

- 当社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



ドライバーのインストールまたは削除

・アタッチメントの取り付け: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号(図1)まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます(図2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押し込みます(図3)。

・アタッチメントを取り外します: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号まで押します(図1)。アタッチメントを平行に引き抜きます。

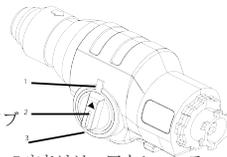
注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

組み立

注意: ツールで作業を行う前に、必ずツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

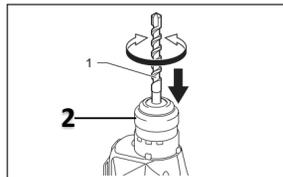
アクションモードの選択

- 1.ハンマーで回転
- 2.アクションモード変更ノブ
- 3.回転のみ



コンクリート、石材などへの穴あけは、アクションモード切替ノブを(1)側に回してください。
木材、金属、プラスチック素材への穴あけは、アクションモード切り替えノブを(2)側に回してください。

ドリルビットの取り付けまたは取り外し



- 1.ドリルビット
- 2.チャックカバー

ドリルビットをツールに挿入します。ドリルビットを回して、かみ合うまで押し込みます。
ドリルビットを取り付けた後は、ドリルビットを引き抜いて、ドリルビットが所定の位置にしっかりと保持されていることを常に確認してください。ドリルビットを取り外すには、チャックカバーを完全に引き下げ、ドリルビットを引き抜きます。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全上の警告

警告: アタッチメントを取り付ける前にスイッチを押さないでください。

ヘッジトリマーの安全上の警告

1. 本体のすべての部分をカッターの刃に近づけないでください。刃が動いているときは、カットした材料を取り除いたり、カットする材料を持ったりしないでください。詰まった材料を取り除くときは、スイッチがオフになっていることを確認してください。電源を切った後、ブレードが惰性走行します。ヘッジトリマーの操作中の一瞬の不注意が、重大な人身事故につながる可能性があります。
2. 刈刃を止めた状態で、ハンドルを持ってヘッジトリマーを運びます。ヘッジトリマーを適切に取り扱うことで、カッターの刃による人身事故の可能性を減らすことができます。
3. カッターの刃が隠れた配線に接触する可能性があるため、絶縁されたグリップ面のみで電動工具を保持してください。カッターブレードが「活電」ワイヤに接触すると、電動工具の露出した金属部分が「活電」になり、作業者が感電する可能性があります。
4. 危険-刃に手を近づけないでください。ブレードに接触すると、重大な人身事故につながります。
5. ヘッジトリマーを雨の中、または濡れた状態や非常に湿気の多い状態で使用しないでください。電気モーターは防水ではありません。
6. 初めて使用する場合は、経験豊富なヘッジトリマーのユーザーにトリマーの使用方法を教えてもらう必要があります。
7. ヘッジトリマーは、子供や18歳未満の若者には使用しないでください。16歳以上の若者は、専門家の監督下でトレーニングを受けている場合、この制限を免除される場合があります。

警告: 製品の快適さや親しみやすさ(繰り返し使用することで得られる)を、対象製品の安全規則の厳守に取って代わらないようにしてください。誤用またはこの取扱説明書に記載されている安全規則に従わないと、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

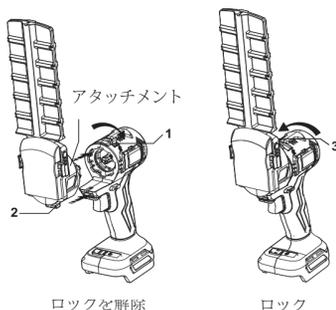
ヘッジトリマーアタッチメント

仕様

モデル:	DYB-2115
無負荷速度 (RPM)	0-1,200 /min
ブレードの長さ	160mm
純重量	0.63kg

- 当社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



ドライバーのインストールまたは削除

・アタッチメントの取り付け:アタッチメントリリースボタンをロック解除記号(図1)まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます(図2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押しします(図3)。

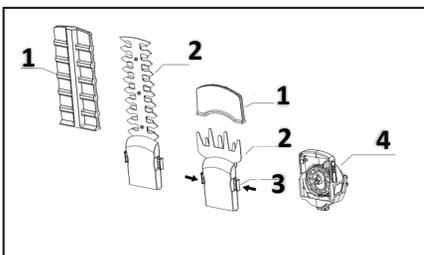
・アタッチメントを取り外します:アタッチメントリリースボタンをロック解除記号まで押します(図1)。アタッチメントを平行に引き抜きます。

注意: 工具で作業を行う前に、必ず工具のスイッチがオフになっていること、およびバッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

組み立て

シャープブレードの取り外しまたは取り付け

注意: シャープブレードの取り外しまたは取り付けを行う前に、ツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを必ず確認してください。



1. シャープブレード
2. ブレードカバー
3. ボタン
4. ヘッジトリマーアタッチメント

刃交換解除ボタン:

両サイドのボタンを押すと、芝刈り機の刃を素早く交換できます。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全上の警告

警告: アタッチメントを取り付ける前にスイッチを押さないでください。

コードレスインフレータの安全上の警告

- 1.物を膨らませるときは、エアチャック、アダプター、バルブをしっかりと接続してください。対象物、ホース、エアチャック、アダプターが破損し、けがをする恐れがあります。
- 2.ゆっくりと空気を解放します。物を膨らませた後にホースを外すときは、物、ホース、エアチャックをしっかりと持ってください。排気により対象物やエアチャック、アダプターが跳ね返り、けがの原因となります。
- 3.オブジェクトの最大圧力を超えてオブジェクトを膨らませないでください。工具や対象物が破損し、けがをするおそれがあります。
- 4.ツールの最大出力圧力を超えてツールを使用しないでください。ツールの最大出力圧力を超える出力圧力でツールを使用すると、対象物またはツールが破裂する可能性があります。
- 5.タイヤ、スポーツボール、または小さなフローティングチューブなど、メーカーのみが膨張させることを意図した物体を膨張させます。他のものを膨らませると、それらが損傷し、怪我をする可能性があります。
- 6.対象物を膨らませる際は、圧力計、工具および対象物の状態を確認し、空気漏れがないことを確認してください。工具や物が破損し、けがの原因となります。
- 7.ツールを運ぶときは、ツールのハンドルを持ってください。ホースを持ったり、引っ張ったりしないでください。工具が破損し、けがの原因となります。

これらの指示を保存してください

警告: 製品の快適さや親しみやすさ(繰り返し使用することで得られる)を、対象製品の安全規則の厳守に取って代わらないようにしてください。誤用またはこの取扱説明書に記載されている安全規則に従わないと、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

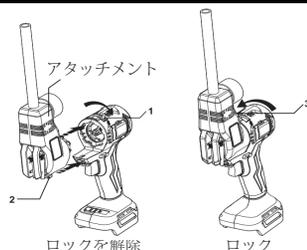
インフレーターアタッチメント

仕様

モデル:	DYB-2116
無負荷速度 (RPM)	0-3,300 /min
最大空気圧	0-6.9BAR
純重量	0.45kg

- ・当社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- ・仕様は国によって異なる場合があります。

操作



ドライバーのインストールまたは削除

・アタッチメントの取り付け:アタッチメントリリースボタンをロック解除記号(図1)まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます(図2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押しします(図3)。

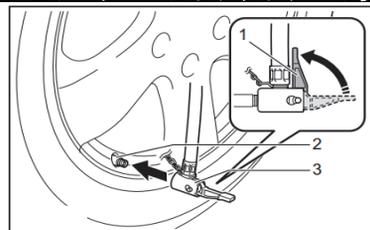
・アタッチメントを取り外します:アタッチメントリリースボタンをロック解除記号まで押します(図1)。アタッチメントを平行に引き抜きます。

注意: 工具で作業を行う前に、必ず工具のスイッチがオフになっていること、およびバッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

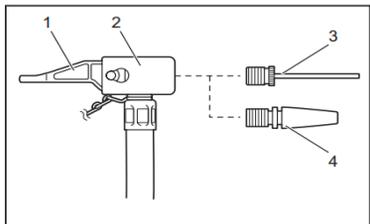
組み立て

注意: シャープレードの取り外しまたは取り付けを行う前に、ツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを必ず確認してください。

シュレーダーバルブアダプターの使用



▶ 1.エアチャッククランプ 2.バルブシステム 3.エアチャック



▶ 1.エアチャッククランプ 2.エアチャック
3.スポーツボールニードル 4.テーパアダプター

スポーツボールや浮き輪などの小物を膨らませることができます。スポーツボールを膨らませるには、スポーツボールニードルを使用します。後期フローティングチューブを膨張させるには、テーパアダプターを使用します。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全上の警告

警告: アタッチメントを取り付ける前にスイッチを押さないでください。

コードレストリマーの安全上の警告

1. カッターがコードに接触する可能性があるため、絶縁されたグリップ面で電動工具を保持してください。「活電」ワイヤを切断すると、電動工具の露出した金属部分が「活電」になり、オペレーターに感電するおそれがあります。
2. クランプまたは別の実用的な方法を使用して、加工物を安定した台に固定して支えます。加工物を手で持ったり、体に押し付けたりすると、不安定なままになり、制御不能になる可能性があります。
3. 長時間の操作中は聴覚保護具を着用してください。
4. ビットは慎重に取り扱ってください。
5. 使用前にビットに亀裂や損傷がないか注意深く確認してください。ひび割れや損傷したビットはすぐに交換してください。
6. 爪を切らないでください。作業前にワークピースからすべての釘を検査して除去してください。
7. ツールをしっかりと保持します。
8. 回転部に手を近づけないでください。
9. スイッチを入れる前に、ビットがワークに接触していないことを確認してください。
10. しばらく放置します。ビットが不適切に取り付けられている可能性がある振動やぐらつきに注意してください。
11. ビットの回転方向と送り方向に注意してください。
12. ツールの速度に適した正しいシャンク径のビットを使用します。

これらの指示を保存してください

警告: 製品の快適さや親しみやすさ(繰り返し使用することで得られる)を、対象製品の安全規則の厳守に取って代わらないようにしてください。
親用またはこの取扱説明書に記載されている安全規則に従わないと、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

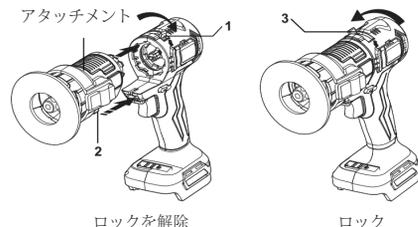
トリマーアタッチメント

仕様

モデル:	DYB-2117
無負荷速度 (RPM)	0-11,000 /min
コレットチャック容量	1/4"
純重量	0.6kg

- 当社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



ドライバーのインストールまたは削除

・アタッチメントの取り付け: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号(図1)まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます(図2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押し込みます(図3)。

・アタッチメントを取り外します: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号まで押します(図1)。アタッチメントを平行に引き抜きます。

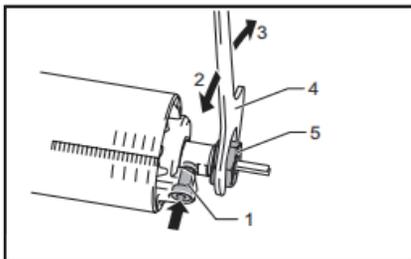
注意: 工具で作業を行う前に、必ず工具のスイッチがオフになっていること、およびバッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

組み立て

注意: シャープブレードの取り外しまたは取り付けを行う前に、ツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを必ず確認してください。

トリマービットの取り付けまたは取り外し

知らせ: ビットを挿入せずにコレットナットを締めないでください。そのコレットコーンが壊れる可能性があります。



- ▶ 1. シャフトロック 2. 緩める 3. 締める 4. レンチ 5. コレットナット

トリマービットをコレットコーンの奥まで挿入します。シャフトロックを押し込み、レンチでコレットナットを締めるか、2本のレンチでコレットナットをしっかりと締めます。ビットの取り外しは、取り付けと逆の手順で行ってください。

コードレスマルチツールアタッチメントの安全上の警告

警告: アタッチメントを取り付ける前にスイッチを押さないでください。

コードレス丸鋸安全警告

1. 危険: 切断面や刃に手を近づけないでください。秒針を補助ハンドルまたはモーターハウジングに置いてください。両手でのこぎりを持っていると、刃で切ることができません。
2. ワークの下に手を入れないでください。ガードは、ワークピースの下のブレードからあなたを保護することはできません。
3. ワークの厚みに合わせて切削深さを調整します。ブレードの歯の完全な歯よりも少なく、ワークピースの下に見える必要があります。
4. 切断された部分を手で持ったり、足にかけたりしないでください。ワークピースを安定したプラットフォームに固定します。身体の露出を最小限に抑えるために、作業を適切にサポートすることが重要です。
5. 切削工具が隠れた配線に接触する可能性がある作業を行うときは、絶縁されたグリッパ面のみで電動工具を保持してください。「活電」ワイヤに接触すると、電動工具の露出した金属部分が「活電」になり、作業者が感電する可能性があります。
6. 引き裂くときは、必ずリップフェンスまたはストレートエッジガイドを使用してください。これにより、カットの精度が向上し、ブレードのバインドの可能性が減少します。
7. 常に正しいサイズと形状のブレードを使用してください。

これらの指示を保存してください

警告: 製品の快適さや親しみやすさ(繰り返し使用することで得られる)を、対象製品の安全規則の厳守に取って代わらないようにしてください。誤用またはこの取扱説明書に記載されている安全規則に従わないと、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

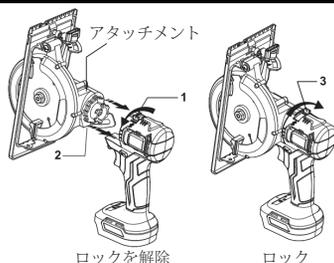
丸のこアタッチメント

仕様

モデル:	DYB-2118
刃径	125mm
最大. 切削深さ	(at 0°) 41mm (at 45°) 30mm
無負荷速度 (RPM)	0-4,000/min
純重量	0.8kg

- 当社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- 仕様は国によって異なる場合があります。

操作



ドライバーのインストールまたは削除

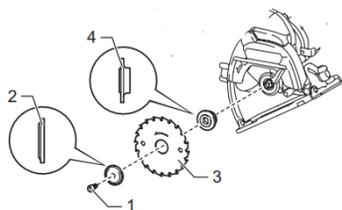
- アタッチメントの取り付け: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号(図1)まで押します。アタッチメントの位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントをパワーユニットの底部と平行に押し込みます(図2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押しします(図3)。
- アタッチメントを取り外します: アタッチメントリリースボタンをロック解除記号まで押します(図1)。アタッチメントを平行に引き抜きます。

注意: 工具で作業を行う前に、必ず工具のスイッチがオフになっていること、およびバッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

組み立て

注意: シャーブレードの取り外しまたは取り付けを行う前に、ツールのスイッチがオフになっており、バッテリーカートリッジが取り外されていることを必ず確認してください。

丸鋸刃の取り外しまたは取り付け



- ▶ 1. 六角ボルト
3. 丸鋸刃
2. アウターフランジ
4. 内フランジ

丸のこ刃を外すときは、丸のこ刃が回らないようにシャフトロックを完全に押し込み、レンチを使用して六角ボルトを時計回りに緩めます。次に、六角ボルト、外フランジ、丸のこ刃を取り外します。

注意: 丸のこ刃は、歯がツールの前面を上向きにして取り付けられていることを確認してください。

丸鋸刃を取り付けるには、取り外し手順を逆に実行します。六角ボルトは反時計回りにしっかりと締めてください。

